

# 「かわさき健幸福寿プロジェクト」を いよいよ本実施いたします！

現行の介護保険制度の下では、介護サービス事業所のケアによって、利用者の要介護度が改善すると、報酬が下がる仕組みとなっています。

川崎市では、こうした制度構造の見直しに向けて、平成26年4月に「かわさき健幸福寿プロジェクト」（以下「プロジェクト」といいます。）を立ち上げ、介護サービスの質を適正に評価することで、高齢者の方々が無理なく安心して介護サービスを利用でき、いつまでもお元気でいていただける「最幸のまちかわさき」を目指して、取組を進めてまいりました。

平成28年度は、これまでのモデル事業等の検証結果を踏まえて、プロジェクトを本実施いたします。

## 1 プロジェクトの概要

本年7月1日から来年6月30日までの1年間で1サイクルとして、プロジェクトに参加する介護サービス事業所が、利用者や家族の希望を踏まえて要介護度や日常生活動作の改善に取り組み、一定の成果を上げた事業所（チーム）に対して、平成29年9月にインセンティブを付与し、その後も同様のサイクルで事業を展開します。

## 2 参加事業所

市内の介護サービス事業所とし、ケアマネジャーを中心に、利用者にサービスを提供する事業所で「チームケア」に取り組むこととします。

## 3 対象者

プロジェクトの趣旨を理解し、改善に向けた意欲のある方

## 4 成果指標

- (1) 要介護度の改善又は一定期間維持
- (2) 日常生活動作の改善



## 5 目標

- (1) 参加事業所及び対象者数：平成28年度は、200事業所・300人
- (2) 要介護度：対象者の人数ベースで、改善17%以上、一定期間維持65%以上
- (3) 日常生活動作：対象者の人数ベースで、日常生活動作の改善50%以上

## 6 インセンティブ

報奨金、市長表彰、成果を上げたことを示す認証シール、川崎市公式ウェブサイト等への掲載など



## 7 オープニングイベントの開催

参加事業所による改善の取組意欲の向上を図るとともに、参加を決めかねている事業所に対するPRの場として、また、市民の理解を深める場として、7月にオープニングイベントを開催します。当日のプログラムとしては、市長の開始宣言、プロジェクトの趣旨等の説明、著名人による講演などを想定しています。

- (1) 日時：平成28年7月8日（金）午後2時～4時
- (2) 会場：エポックなかはら 3階ホール（イベント定員570人）
- (3) 対象：市内の介護サービス事業所、市内在住・在勤・在学の方々
- (4) 入場無料



講演予定：城戸真亜子さん

## 8 事例集の作成



平成27年度に実施したプロジェクトのモデル事業において、要介護度改善の成果を上げた事業所の取組を事例集に取りまとめ、協力事業所、庁内関係部署、庁外関係機関等に配布することで、市内介護サービス事業所のスキルアップの一助とするとともに、プロジェクトの趣旨等の普及啓発を図ります。

- (1) 完成予定：9月末
- (2) 作成数：2,000冊（川崎市公式ウェブサイトにも掲載）
- (3) 内容：事業所紹介、モデル事業対象者について（本人や家族の状況、希望、生活上の課題等）、改善に向けて取り組んだこと・工夫・苦労話・結果、プロジェクトに参加して良かったこと・課題、対象者の思い等について、写真を織り交ぜながらインタビュー形式で掲載

問合せ先

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課  
044-200-2647

